

### 3 芦屋市におけるスポーツの課題と対応

課 題		所管課等	対 応	策定時 実績	平成31 年度 方向性
1	<b>公共スポーツ施設のニーズについて</b> 公共スポーツ施設の利用が多く、ニーズに十分にこたえていると言えないことから、新たなスポーツ施設の整備や、設備面では、夜間照明、観客席などの要望がある。また、身近で手軽に利用できる施設としては、学校体育施設の開放等が考えられる。	管理課 学校教育課 スポーツ推進課 各学校 各地域	→ 新たなスポーツ施設の整備については、財政的にも本計画《前期》の期間中は困難であるが、可能な限り早い時期に図りたい。学校体育施設の開放等について、協議を進めていく。また、夜間照明設置については、整備できている施設で、利用できていないところについて、理解を求め、住民と協議を行う。観客席について、体育館・青少年センターの改修時にスペースを勘案して実施を検討する。	一部 実施	充実
2	<b>屋外スポーツ施設のニーズについて</b> ウォーキングやサイクリングなど、屋外におけるスポーツ・レクリエーション施設の充実が求められている。	健康課 公園緑地課 スポーツ推進課	→ サイクリングの専用コースの設置は難しいが、ウォーキングコースを示すマップ等の充実を庁内関係課と図りながら進めていく。	一部 実施	充実
3	<b>運動部活動の活性化について</b> 運動部活動の活性化のため、学校と地域の連携・協働によるスポーツの推進が求められている。	学校教育課 スポーツ推進課 スポーツ団体 大学	→ 部活動の指導者の不足を補うため、スポーツ団体、大学等と連携して活性化のための支援を行っていく。	実施	充実
4	<b>子どもの体力向上について</b> 子どもの体力向上のため、学校と地域の連携・協働によるスポーツの推進が求められている。	学校教育課 スポーツ推進課 スポーツ団体	→ 効果的に子どもの体力向上を図るため、学校教員やスポーツクラブ21ひょうご <sup>4)</sup> 、スポーツ団体等の指導者、保護者等へスポーツ医・科学的情報の提供や文部科学省から示された「幼児運動指針」等の情報提供を行っていく。	一部 実施	充実
5	<b>運動不足型市民に対する啓発について</b> 運動不足型市民に対する啓発キャンペーンとそのプログラムの開発が求められている。	健康課 高齢福祉課 介護保険課 スポーツ推進課	→ 誰でもが気軽に楽しみ、継続できそうなプログラム等を関係課と連携して紹介していく。	一部 実施	充実
6	<b>スポーツ推進委員について</b> スポーツ推進委員について、地域の多種多様なニーズに応えられるよう、様々なジャンルの有資格者の増員が求められている。	スポーツ推進課	→ 種目別指導者にあわせて、ジュニアスポーツやマネジメント、健康づくり系などの指導者の増員を図っていく。	実施	充実
7	<b>有資格指導者の養成について</b> 運動部活動や地域スポーツ活動において、成果主義や勝利至上主義に陥りがちなことから、科学的知識や倫理を身につけた有資格指導者の養成が求められている。	スポーツ推進課	→ 有資格者取得者を増やすことを進めていくが、本市においては、スポーツリーダー等研修会や各種講習会で課題に対応した事業を行い、ニーズに応えられる指導者の資質の向上を図っていく。	一部 実施	充実
8	<b>スポーツ関係者等の連携・協働について</b> スポーツ団体やスポーツ行政、学校（大学等）において、縦割りによる効率性・効果・経済性の問題が顕在化しており、新たな連携・協働の推進が求められている。	スポーツ推進課	→ スポーツ団体等で構成されるネットワークに加え、今後は学校体育団体、大学等に加盟を推進していく。	実施	充実
9	<b>スポーツ活動等への栄養摂取について</b> スポーツ活動・運動を支える栄養摂取については重要であるが、十分な取り組みができていない。	健康課 スポーツ推進課	→ ライフステージに応じた正しい食習慣は重要であり、子どもから高齢者までの各事業の中で、情報提供や相談機能を充実する。また、アスリートには指導者研修会などでスポーツ栄養講座を取り入れていく。	一部 実施	充実